

令和4年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2				
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	2				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2				
	8	活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	2				
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2				
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	2				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	2				
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2				
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2				

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	2				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2				
	23	事業所の支援に満足しているか	2				

令和4年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	4			1	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4				
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	4				
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	4				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1		4	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	1	3	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			1	
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	5				
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4			1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			1	
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5				
	18	事業所の支援に満足しているか	5				

児童発達支援事業所における自己評価結果(公

討議年月日: 令和5年3月23日

公表: 令和5年3月27日

事業所名 児童デイサービスSoleil

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		2つ部屋があり、使い分けております。	
	2 職員の配置数は適切である	3	2		人員基準はみたしていますが、サービスを提供する上で、足りないと感じることがある為、支援の方法を検討していきたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2		出入口が狭かったり、スロープの傾斜がきついことがあります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		毎日消毒を行っております。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		MT等を行っております。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	年一回アンケートを実施しています。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		すてっぷサポートにて公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3		今後準備をしていきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1	定期的に研修を開催したり、外部研修にも積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		面談等行い作成しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	3		今後よりよい物にしていきたいです。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3			定期的に確認するようにしていきたいです。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		個々に合わせて行っています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	様々な職員に話を聞くようにしております。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		利用者にも意見を求めています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	3		作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		MT等を行っております。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	その日の出来事を共有するようにしています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1	毎回連絡ノートや支援記録を書くようにしています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	1	半年に1回実施している。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		開催されれば、参加するようにしています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	1	事業所連絡会等で連携しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		2	対象者なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		2	対象者なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		相談支援事業所を通じて行っております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		相談支援事業所を通じて行っております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3		研修に参加したり、会議棟で連携しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3	地域を散歩することにより交流を図るようにしています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3		積極的に参加するようにしています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		送迎時等申し送りを行っております。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	3	必要に応じて面談等行います。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		適宜行っております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		半年に一回行っております。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		面談や送迎時等で行うようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5		コロナ禍の為様子を見て検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		適宜行っております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	行事カレンダーを配布しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3	1		利用者の写真が常時掲示されている状態の為、今後扱い方を検討していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		必要に応じて対応しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		3		コロナが落ち着いたら、行っていきたい。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	1		マニュアル化されている物とされていない物があるので、今後検討していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		月に一回実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	1		出来ていないものに関しては、今後検討していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		3		保護者の指示にて行っております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	3		出来ていないことが多い為、努力していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3		最低でも年に一回しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		必要に応じて対応しています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公

討議年月日:令和5年3月23日

公表:令和5年3月27日

事業所名 児童デイサービスSoleil

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		2つ部屋があり、使い分けております。	
	2	職員の配置数は適切である	4	1		人員基準はみたしていますが、サービスを提供する上で、足りないと感じることがある為、支援の方法を検討していきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5			出入口が狭かったり、スロープの傾斜がきついことがあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		毎日消毒を行っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		年一回アンケートを実施しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		すてっぷサポートにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3		今後準備をしていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1	定期的に研修を開催したり、外部研修にも積極的に参加しています。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3		面談等行い作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1		今後よりよい物にしていきたいです。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		様々な職員に話を聞くようにしております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	利用者にも意見を求めています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3		取り組み内容をかえるようにしています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3		作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		MT等を行っております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	その日の出来事を共有するようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	1	毎回連絡ノートや支援記録を書くようにしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	1	半年に1回実施している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3			定期的に確認するようにしていきたいです。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		開催されれば、参加するようにしています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3		送迎時等で確認しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1	整えています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4		相談支援事業所を通じて行っております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2	相談支援事業所を通じて行っております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	研修に参加したり、会議棟で連携しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3	地域を散歩することにより交流を図るようにしています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3		積極的に参加するようにしています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		送迎時等申し送りを行っております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1	必要に応じて面談等行います。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3		適宜行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		面談や送迎時等で行うようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		コロナ禍の為様子を見て検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		適宜行っております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	行事カレンダーを配布しております。	
	35	個人情報に十分注意している	2	1		利用者の写真が常時掲示されている状態の為、今後扱い方を検討していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		必要に応じて対応しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		3		コロナが落ち着いたら、行っていきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	3		マニュアル化されている物とされていない物があるので、今後検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		月に一回実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2	最低でも年に一回しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3		必要に応じて対応しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		3		保護者の指示にて行っております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	3		出来ていないことが多い為、努力していきます。